

坂町文化財 No.17

23回シリーズで坂町文化財保護委員の皆さんが、史跡案内看板設置箇所をご紹介します。見慣れた町の風景に新しい発見がありますように。

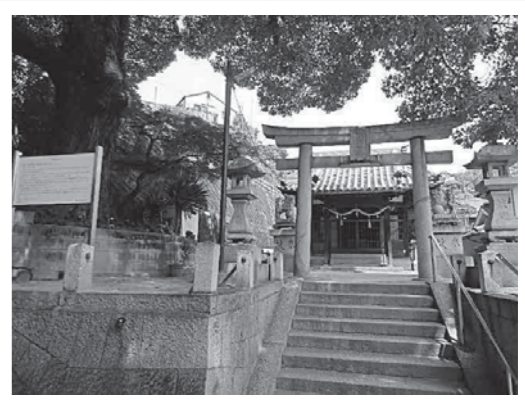
まちをぶらり～住吉社～

楠の大木が目印の住吉社は、今からおよそ310年前の宝永7年に勧請され、100年ほど後の文化3年に現在地に移して社殿を改築しました。

ひと昔前を顧みますと、神社の前面は波止場で海面がよく見えていました。終戦後、坂中学校がまだ鯛尾地区にあった頃、峠越道の始点が当神社であったため、登下校の朝夕には、皆さんがお願い事をされていたことと思います。

現在は、海岸端に拡張された産業道路によりその当時の面影はなくなりましたが、鯛尾地区まで自動車で行ける便利で豊かな時代となりました。

案内看板も新しく設置され、改めて、神社の云われなどを知ったとき、また違った町の感じ方ができるかもしれません。ぜひ、訪れてみてください。



あたたかい
心のともしび

つぎの方々から、社会福祉事業資金としてご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。
(6月受領分・敬称略)

- ◎香典返し寄附者
西中 綾子(横浜中央三丁目)
- ◎一般寄附者
笑顔のたね 松田正徳(岩手県坂町漁業協同組合)

よろこび
おめでとうございます
6月届出分 敬称略

- 丸川 葉(坂東二丁目)
- 初瀬 綺遥(坂西一丁目)
- 蔦 綾巴(平成ヶ浜五丁目)
- 増木 鈴(横浜東一丁目)

かなしみ

おくやみ申し上げます
6月届出分 敬称略

- 二矢田芳子(74)(平成ヶ浜三丁目)
- 楠本 隆次(55)(平成ヶ浜三丁目)
- 北 光磨(69)(横浜中央三丁目)
- 佐々木 操(95)(植田三丁目)
- 高下ヨシコ(99)(小屋浦三丁目)
- 堀川 洋(101)(小屋浦四丁目)
- 高下 光恵(78)(小屋浦四丁目)



このコーナーに掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

今月の休日当番医

診療時間 9時～17時30分 休診時間 13時～14時

日付	坂町・熊野町	府中町	海田町	広島市安芸区
6日(日)	豊田内科医院 ☎885-0280	永田内科医院 ☎285-0808	くるしま内科循環器クリニック ☎821-2212	大木クリニック(内科) ☎823-2236
11日(金・祝)		瀬戸ハイム内科 ☎285-0816	深坂内科循環器科 ☎823-0588	加藤内科胃腸科医院 ☎893-1221
13日(日)	済生会広島病院(内科・外科・整形外科) ☎884-2566	鈴川内科クリニック ☎286-0050	こころのクリニックひまわり(心療内科・精神科) ☎847-3111	瀬野川病院(精神科) ☎892-1055
20日(日)	まきこ眼科クリニック ☎855-6022	藤東クリニック(産科・婦人科) ☎284-2410	南海田病院(外科) ☎823-8855	だて子どもクリニック ☎888-0018
27日(日)	大瀬戸内科 ☎854-8585	前野医院(内科・呼吸器内科・感染症内科) ☎281-2334	みぞて眼科 ☎821-2601	安芸市民病院(内科・外科・小児科) ☎827-0121

受診を迷うときは、#8000子どもの救急電話相談(毎日、19時から翌朝8時まで)、#7119成人の救急電話相談(24時間365日)もご利用ください。

今月の納税

口座振替日 8月28日(月)	8月31日(木)
口座振替の登録をされている方は、口座振替日の前日までに残高の確認をお願いします。	町県民税.....第2期分 国民健康保険税.....第2期分 介護保険料(1号).....第5期分 後期高齢者保険料.....第2期分

坂町の人口と世帯

(7月1日現在)

男	6,180人	(前月比-8)
女	6,650人	(前月比-15)
計	12,830人	(前月比-23)
世帯数	5,865世帯	(前月比-14)

坂町史

第113回 坂町のいまむかし(盆踊りの風景)

お盆の時期に、先祖を供養する行事で踊られる「盆踊り」。生活文化編では、盆踊りに関する聞き取りが掲載されています。



昭和32年 中国四国盆踊競演大会

「坂の盆踊りは、とても賑やかじゃなかった。近隣の競演大会でも、坂は優勝候補で、よう優勝して戻りよったよ。その盆踊りを復活してもう一回できんかいのう思うてね。みなが世話をしながら、浴衣を着て踊りゃあ、ええがのう。」

『通史(現代)・地理編』・『生活文化編』より



令和5年7月 坂小学校体育館にて

坂小学校4年生の児童が学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の一環で、地元女性会の方々から坂町音頭の踊りを教わりました。授業を終えた児童は、「最初はできなかったけど、踊れるようになったら、とても楽しかった」と笑顔で感想を話していました。指導をされた西脇カヨ子さんは、「上手に踊れるようになった。踊りも曲も好きになってほしい」と話されました。地域の方との交流が踊りを通して、より一層深まりました。